



World Karate Federation General Secretary Office News Letter vol.53

Edition January 9th, 2018

2018年の抱負

2018年が始まりました。本年、当連盟では次の三大目標を中心に据え、「伝統と革新」の両面から空手の普及発展を推進してまいります。

■東京2020実施に向けて

東京2020オリンピック空手競技の完璧な実施に向け、周到な準備を進めていきます。

IOC、東京組織委員会(TOCOG)、JOC、JKF、東京オリンピック対策本部との十分な意思疎通を図ります。とりわけJKF選手強化関係の皆様、WKF各委員会メンバーの皆様とは、直接コンタクトを取っての共同作業を含め、WKF東京事務所の「地の利」を活かした仕事をしていきたいと思えます。

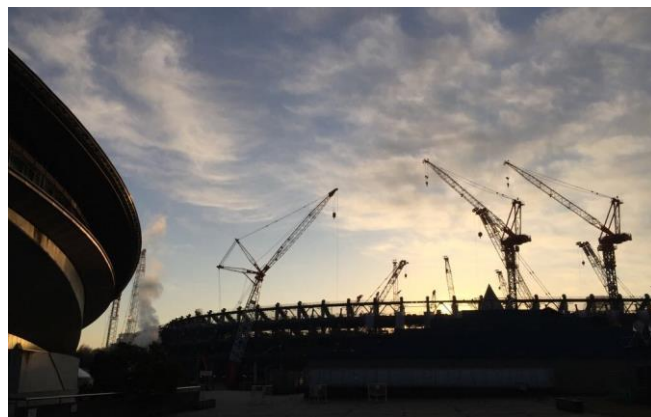
■2018YOGの成功を期して

ユースオリンピック競技大会(YOG)が本年10月に控えています。アルゼンチン空手連盟およびYOG組織委員会との協力を通じて空手初のオリンピック・イベントを成功に導きます。

JKF、東京オリンピック対策本部との情報交換・連携を通じて、日本人選手の出場権獲得および好成績に貢献します。

■2024年パリ大会採用に向けて

新たに組織した「WKFオリンピック戦略委員会」の活動を具体化・活発化し、2024年のオリンピック採用を目指します。東京オリンピック採用時には署名活動を始め猛烈なキャンペーンを展開



上：新国立競技場。一日、一日建設が進む様子に東京2020へのカウントダウンを実感します。
下：WKF事務総長事務所スタッフより新年のご挨拶を申し上げます。

したことが記憶に新しいですが、今回も、とくにJKF会員、関係者の皆様にご協力いただかねばならない場面が必ず訪れます。ご理解とご助力を賜りたく、よろしくお願いいたします。

世界空手連盟 事務総長

奈藏稔ス

世界空手連盟 事務総長事務所

〒105-0001 東京都港区虎ノ門1-8-10 セイコー虎ノ門ビル7階
電話 03-3519-8520 FAX 03-3519-8521 wkf@wkf-gs.jp